

研修マニュアル 消化器内科／血液・感染症内科(第1内科)

ver.1.2

2023/1/31 作成

2024/1/22 一部改訂

2025/1/23 一部改訂

【週間スケジュール】

研修前に医局長、病棟医長と相談し、個別にスケジュールを決定します。

長期の研修の場合には、研修中にスケジュールを変更する場合があります。

例1：1年目研修医

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-------|-------------|-----|------|-------------|
| 午前 | 内視鏡 | 教授回診 | 病棟 | 外来初診 | 病棟 |
| 午後 | 腹部 US | 病棟 | 内視鏡 | 病棟 | 内視鏡 (胆膵) |

例2：2年目研修医、内視鏡を中心に

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-------------|-------------|-----|-------|-------------|
| 午前 | 内視鏡 | 教授回診 | 病棟 | 外来初診 | 内視鏡 |
| 午後 | 胆膵 (内視鏡) | 病棟 | 内視鏡 | 腹部 US | 内視鏡 (胆膵) |

例 3 : 2 年目研修医、血液内科入院診療を中心に

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|------|-------------|------|----|----|
| 午前 | 外来初診 | 教授回診 | 外来初診 | 病棟 | 病棟 |
| 午後 | 病棟 | 病棟 | 病棟 | 病棟 | 病棟 |

* 総回診

火曜 8 時 30 分～ @8 階カンファレンス室（プロジェクター等の準備を）

* 重症・個室回診

金曜 8 時 30 分～ ACC・ICU→東 8 階個室（ノート PC の準備を）

* 医局カンファレンス

火曜 12 時～ @8 階カンファレンス室（お弁当あり）

* 各疾患グループカンファレンス

- ・消化管：月曜午後検査終了後 @光学医療診療部
- ・胆膵：月曜午後検査終了後 @放射線部透視室
- ・肝臓：火曜午後検査終了後 @東 8 階病棟処置室
- ・血液：月曜 17 時 @8 階カンファレンス室

* 病棟医長によるカルテチェック、指導

例> 木曜 8 時 30 分～9 時頃 @東 8 階病棟記録室

研修開始時に病棟院医長に確認してください。

* 研修初日は特に指示がなければ 8 時 30 分に東 8 階病棟記録室に集合です。

◎到達目標

- ・ 消化器内科、血液内科の一般的な診療の内容が理解できる
- ・ 適切な現病歴の記載、身体診察と所見の記載ができる
- ・ Problem List の作成、Initial Plan の立案ができ、実行できる
- ・ 簡潔かつ十分なサマリーを作成し、カンファレンス等でプレゼンテーション

ができる

- ・ 当科研修中に病理解剖に携わる
- ・ 腹部超音波検査を最低週 2 例以上実施し、スクリーニングができるようになる

(血液内科を中心に研修する場合)

- ・ 骨髄穿刺を 3 例以上見学し、実際に 1 例以上実施する
- ・ 造血器腫瘍患者さんの病状告知、化学療法導入の IC に 2 例以上同席する

◎実務

・ 病棟医長の指示により入院患者さんの担当医となり、主治医とともに入院診療を行います。

- ・ 入院診療、カルテ記載内容について、主治医もしくは指導医に毎日確認、指

導を受けて下さい。

- ・教授回診の前日には担当入院患者さんのサマリーを作成し、回診でプレゼンテーションを行ってください。

- ・内視鏡・腹部 US・外来などの研修で、入院患者さんの診療などの理由で参加できない場合や途中で抜ける場合には、その部門の医師に伝えてください。

- ・検査や外来当番がない時間帯は、病棟での処置や緊急検査等に対応するため、原則として東 8 階病棟記録室で待機してください。その他、指導医について行動する、他で実施している検査の研修をする、等は可です。

- ・病棟当直補助、緊急内視鏡検査呼び出し待機の経験も可能ですので希望時は病棟医長に相談してください。

- ・当科医師の個別の勤務スケジュールについては、東 8 階病棟記録室に掲示してある表を参照してください。特に自分の指導医、担当入院患者さんの主治医のスケジュールはしっかり把握してください。

<病棟>

- ・東 8 階病棟記録室に待機してください。

- ・担当入院患者さんの診療、病棟当番医や当直医の診療の補助を行います。

- ・病棟入院患者さんの末梢点滴ルートの確保を行います。

- ・その他、緊急検査や処置など、何かあれば声がかかります。

< 外来初診 >

- ・ 該当日の初診医の外来診察に同席し、外来診察を見学します。
- ・ 内科外来処置室で処置等がある場合にはその対応をお願いします。

< 内視鏡 > @北診療棟 1 階光学医療診療部

- ・ 午前は上部消化管内視鏡検査、午後は下部消化管内視鏡検査・治療内視鏡の見学、介助となります。
- ・ 検査の見学とともに、内視鏡検査時の組織生検、内視鏡治療（ESD、大腸ポリープ切除術など）時の介助を行います。
- ・ 見学、介助の回数を重ねて、指導医の監督の下で実際に内視鏡検査を行える場合があります。
- ・ 余裕がある場合には模型を使用した内視鏡検査の体験が可能です。

< 内視鏡（胆膵） >

- ・ 超音波内視鏡検査、EUS-FNA @北診療棟 1 階光学医療診療部
- ・ ERCP など @病院 1 階放射線部透視室
- ・ 検査の見学、介助を行います。

<腹部 US> @病院 2 階生理検査室

- ・腹部超音波検査の見学、介助を行います。
- ・指導医の監督の下で実際に腹部超音波検査の実施も行います。
- ・入院患者さんについては、必要時に東 8 階病棟処置室やベッドサイド（ポータブル）で行う場合もあります。

<RFA／肝生検> @東 8 階病棟処置室

- ・火曜午後、RFA（経皮的ラジオ波焼灼療法）／肝生検の見学、介助を行います。

<Angio> @病院 1 階放射線部血管造影室

- ・金曜午後、血管造影検査、TAI/TACE、CV ポート留置などの見学、介助を行います。
- ・ガウンテクニックを用いて滅菌ガウンを着用し、清潔操作介助を行います。

<その他>

- ・骨髄穿刺、骨髄生検

病棟、外来にて必要時に随時実施します。見学、介助を行います。

- ・ 中心静脈カテーテル、PIC カテーテルの挿入、留置

病棟処置室、病室にて必要時に随時実施します。

見学、介助、またガウンテクニックを用いて滅菌ガウンを装着し、清潔操作
介助を行います。

◎サポートおよびトラブル発生時の対応

- ・ 担当入院患者さんの診療において、分からないこと、困ったことなどがあれば主治医、指導医に相談してください。

・ 別記の通り、自分の指導医、担当入院患者さんの主治医のスケジュールは事前にしっかり把握してください。

- ・ 緊急の場合にはその場にいる当科医師に、もしくは当直医に相談してください。

- ・ その他の相談先

研修内容全般について：医局長、研修担当

病棟入院診療について：病棟医長